

# 生研ニュース

## ☆研究公開等の行事☆

生産技術研究所の研究公開が来る11月13日(水)に行なわれる。11月13日は一般公開で、12日午後は招待日に予定されている。

「構造力学の諸問題」というテーマで生産技術研究所の教官5人が講師となる講習会が11月6, 7, 8日の3日間、同研究所で開かれる。主催は同研究所の外郭団体であるが、研究所はこれに全面的に協力する。この詳細は、本誌9月号に発表されている。

## ☆KSC の開所式☆

鹿児島宇宙空間観測所の開所式が12月9日、東大総長主催の下に同観測所で行なわれる。同所の工事は昭和37年度に建屋4棟270坪が完成し、38年度は第2期工事が進められる。ラムダ2型ロケットの観測実験は、12月10日を予定している。

## ☆講 演☆

◇教授 久保田 広「コヒーレンシ」応用物理学会光学懇話会第3回サマーセミナー 岡谷市長野県精密工業試験場において(1963. 8. 24)

◇助教授 小瀬輝次「光電的ピント位置測定法」応用物理学会光学懇話会第49回講演会 日本都市センター講堂において(1963. 9. 14)

◇講師 北川英夫「軽合金溶接部の疲れ強さについて」日本溶接学会溶接法研究委員会 大阪大学工学部において(1963. 9. 17)

◇講師 北川英夫「軽合金とその溶接継手の疲れ(第2回)」同上

◇教授 浅原照三・研究嘱託 平野次郎「四塩化炭素とエチレンとのテロメリゼーション」石油学会第6回研究発表会 日本化学会講堂において(1963. 9. 26)

◇助教授 小瀬輝次・研究生 佐々木秀行「ルビーレーザの空間的コヒーレンス」第24回応用物理学会 福井大学において(1963. 10. 3)

◇教授 高橋武雄・助手 桜井 裕・技術研究生 矢部正裕「アルギン酸のイオン交換による金属の選択的分離」日本分析化学会第12年会 金沢大学において(1963. 10. 9)

◇教授 高橋武雄・助手 白井ひで子「交流ポーラログラフィへの吊下げ水銀電極の応用」同上

## ☆寄 稿☆

◇助手 桜井 裕「定電流電量分析について」分析機器

1, 9 37~43 (1963. 9)

◇教授 高橋武雄・助手 白井ひで子「On Polarographic Behavior of Indium Ion in Potassium Thiocyanate」Review of Polarography 11 p. 155~159(1963).

日本ポーラログラフ学会 (1963. 9)

◇助手 朝倉利光「不均一な位相」振幅分布をもつ開口による回折像, (IV)回折像強度分布」応用物理 32, No. 9, 653 (1963)

◇助手 朝倉利光・技官 鈴木恒子・研究生 花田 博「有限な大きさのコヒーレント光源の回折像—直交偏光子をもつ偏光顕微鏡の場合—」応用物理 32, No. 9, 677, (1963)

## ☆ロケットシンポジウム☆

日本ロケット協会主催の「ロケットシンポジウム」が9月2日から7日まで日本都市センターホールで開催された。本所関係はつぎのとおり。

◇教授 糸川英夫「Japanese Sounding Rocket Program in 1962-1963」(1963. 9. 2)

◇教授 斎藤成文・元技官 吉山巖・助手 高中泓澄・日本電気KK 岡崎正俊・同 長浜義雄「Rocket Launching Control Equipment at Kagoshima Space Center, University of Tokyo」(1963. 9. 2)

◇助教授 森大吉郎・教授 安藤良夫・技官 三石智・浦賀船渠KK 橋本清・同 安田多市「Structural Design of Lambda Launcher at Kagoshima Space Center」(1963. 9. 2)

◇大学院学生 松尾弘毅「The Propagation of Attitude Control Errors」(1963. 9. 3)

◇助教授 秋葉鎌二郎・技術員 坂井広「Flame Propagation over the Solid Propellant Surface」(1963. 9. 4)

◇教授 高木昇「Large Antenna Facilities for Space Electronics in Japan」(1963. 9. 5)

◇教授 高木昇・教授 斎藤成文・教授 野村民也・三菱電機KK 渡部優・同 森川博「Tracking Telemetry Antenna at Kagoshima Space Center」(1963. 9. 6)

◇教授 斎藤成文・大学院学生 藤井陽一・日本電気KK 左分理明夫・安藤孝夫・白木広光「A Travelingwave Photo-Electric Demodulator for Use in Laser Communications」(1963. 9. 6)

◇教授(東大工学部) 猪瀬博・助教授 安田靖彦・KK 日立製作所中央研究所 高野博「Video Transmission by Simplified Unity Bit Coding Technique」(1963. 9. 6)

◇助手 長谷部望・研究員 古谷和徳・教授 野村民也・明星電気KK 福島茂・泉哲二郎「Circularly Polarized Conical Scanning System」(1963. 9. 6)

## ☆海外渡航☆

◇第4部 菊池真一教授は、9月23日～28日イタリア・トリノ市で行なわれる「国際科学写真会議」に出席するため9月15日出発した。この会議を日本写真学会が1967年日本で行ないたいという意向があるので、その連絡をも兼ねるものである。また10月14日～19日西ドイツ・ケルン市で行なわれる「第1回国際レプログラフィック会議」にも出席する。その後フランス、スイス、アメリカをまわり10月31日帰国の予定。“Reprographie”とは新語でReproductionに関するGraphicの技術と考えられる。すなわち複製に関する技術で印刷・写真・写真電送・テレビジョンなどを含む。この新しい方面に世界の関心が集まっている。

◇第4部 野崎 弘教授は前記菊池教授と同じく「国際科学写真会議」・「第1回国際レプログラフィック会議」に出席のため、9月20日出発した。会議終了後は、アラブ連合、ギリシャ、スペイン、オーストリア、オランダ、ベルギー、イギリス、フランスなどをまわり11月5日に帰国の予定。

◇第4部 原善四郎助教授は明39年、中華人民共和国・北京市で開催予定の「世界科学者労働者連盟(WFSW)国際学術会議」の準備会に出席ならびに金属工学関係の

研究所、大学を訪問し、金属工学研究上の諸問題について連絡協議を行なうため9月21日出発した。帰国は10月12日の予定。

◇第1部 糸川英夫教授は、フランス・パリにおいて開催される「今年度国際宇宙飛行連盟第14回総会」および「国際宇宙学アカデミー総会」に出席のため、9月22日出発した。その後ユーゴスラビア・ベオグラード、イスラエル・ハイファ、パキスタン・カラチの各市で講演を行ない10月12日帰国の予定。

## ☆人事異動☆

◇第2部 竹中規雄教授は本学工学部へ配置換となり、本所併任となった(1963.10.1)

◇第2部 橋 藤雄教授は本学工学部へ配置換となり、本所併任となった(1963.10.1)

## ☆所外人事☆

◇第1部 久保田 広教授は1964年9月東京・京都で開催される国際光学会議の実行委員長に、学術会議より任命された。

**生研ニュース**

## 筆 者 紹 介

◇原 善四郎 助教授 工博 専攻 金属加工学  
 ◇小川 正義 教授 工博 専攻 精密機器学・精密加工学  
 ◇久保田 広 教授 工博 専攻 応用光学  
 ◇星 埜 和 教授 工博 専攻 土質工学・交通

路工学  
 ◇鳥飼 安生 助教授 理博 専攻 音響学  
 ◇岡本 舜三 教授 工博 専攻 構造力学  
 ◇横井 勇 技術員 専攻 同上

出版委員	委 員	大島康次郎	委 員	武藤 義一	専門委員	星野 昌一
出版委員長	星 埜 和	川井 忠彦		西川 精一		菊池 真一
委 員	*小瀬 輝次	山口 楠雄		野崎 弘		森 大吉郎
	玉木 章夫	野村 民也		小林 一輔	編 集 室	下村潤二朗
	水町 長生	*菊池 真一		勝田 高司		水野 晴明

\*印当番委員

第15巻 第10号

生 産 研 究

(本誌は生産技術研究所の研究紹介誌として、毎月1回発行する)

1963年10月1日 発行

頒価 80 円

編 集 者 星 埜 和  
 発 行 者 藤 高 周 平

印刷所 三美印刷株式会社  
 東京都荒川区日暮里町8-93

発行所 財団法人 生産技術研究奨励会  
 東京都港区麻布新元七町10  
 電 話 (402) 1 3 3 1  
 振替口座 東京 108697 番